

## 平成 26 年度 日本粘土学会総会議事録

日 時：平成 26 年 9 月 26 日(金) 11:00-12:00

場 所：福島市 MAX ふくしま 4 階「A・O・Z (アオウゼ)」A 会場

会の成立報告 (田村)：55 名出席、43 名委任状、正会員の 1/10 以上に達したので、会は成立となった。

1. 開会の辞 (南條)：総会の開会が宣言された。

逝去会員への黙祷：後藤義昭会員のご逝去に対して、黙祷を行った。

2. 議長選出：伊藤健一 会員が選出された。

3. 会長挨拶 (山田)

4. 報告事項

(1) 常務委員会報告

編集 [粘土科学] (鈴木(正))：第 53 巻 1 号以降の現状と発行予定に関して報告された。

編集 [Clay Science] (河野)：Vol. 17 No. 3 から Vol. 18 No. 2 までの編集・発行状況について報告がなされた。また、Clay Science への投稿の依頼がなされた。

国際協力：(佐藤(努))：AIPEA へ粘土学会の年次報告を提出した旨報告があった。また、EUROCLAY2015 に関する情報提供があった。

行事委員 (鈴木(正))：粘土科学討論会の参加者、発表件数等の報告があった。

企画 [標準試料] (宮脇)：依頼状況について報告された。

[ホームページ] (八田)：ホームページを更新した旨報告があった。

庶務 [会員動向] (山崎)：会員動向について報告があった。

(2) 会長・評議員・会計監査役選挙結果 (伊藤(弘))：平成 27・28 年度の会長・評議員・会計監査役選挙結果に関する報告があり、新会長に黒田一幸会員が就任した。

(3) その他

研究グループ：「粘土鉱物を利用した光機能系研究グループ」(中戸)、「放射性物質-粘土相互作用研究グループ」(横山)、「粘土鉱物を利用したナノ機能材料研究グループ」(宮元)、「粘土科学若手の会」(鈴木(康))の平成 26 年度の活動報告がなされた。

次年度開催予定 (川俣)：第 59 回粘土科学討論会を山口大学で開催する旨報告があった。

5. 審議事項

(1) 平成 26 年度会計決算報告 (志々目)：収入・支出の報告があり承認された。

(2) 平成 26 年度会計監査報告 (久保)：会計処理に問題がないことが報告され、承認された。

(3) 法人化の検討及び答申について (八田)：法人化準備委員会の「日本粘土学会法人化の検討(答申)」に従い、法人格を有する「一般社団法人日本粘土学会」を設立するた

めに、法人化準備委員会を法人化委員会へ移行する旨説明があり、承認された。

(4) 平成 27 年度会計予算案 (志々目) : 会計予算案が提示され、承認された。

(5) その他 : 特になし。

6. 表彰 (河野・八田) : 選考結果の報告があり、以下の方が表彰された。

学会賞 受賞者 : 南條正巳会員

功績賞 受賞者 : 黒崎白土工業株式会社会員

奨励賞 受賞者 : 宮元展義会員

技術賞 受賞者 : 伊藤佑輝会員、太平洋セメント株式会社 (本間健一会員)

論文賞 粘土科学 : 中林亮会員ほか 6 名、Clay Science : 東正治会員

学術振興基金賞 : 佐藤成美会員、伊藤紗由未会員

7. 閉会の辞 (伊藤 (健))

以上